

福島第一原子力発電所 2号機原子炉建屋排気設備における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	2号機原子炉建屋排気設備 (排気フィルタ入口)		2号機原子炉建屋排気設備 (排気フィルタ出口)		告示濃度限度* (Bq/cm ³)
試料採取日時刻	2018年11月21日 10:20 ~ 11:20		2018年11月21日 10:40 ~ 11:40		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	9.5E-06	0.00	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	9.5E-05	0.03	ND	-	3E-03

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度

(別表第1 第四欄：放射線業務従事者の呼吸する空气中の濃度限度)

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

1E- とは、1 × 10⁻ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載

検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約7E-8Bq/cm³、Cs-137が約8E-8Bq/cm³

粒子状のI-131が約6E-7Bq/cm³、Cs-134が約8E-8Bq/cm³、Cs-137が約7E-8Bq/cm³

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

福島第一原子力発電所 2号機原子炉建屋排気設備における空气中放射性物質の核種分析結果(1/3)

採取場所	2号機原子炉建屋排気設備 (排気フィルタ入口)		2号機原子炉建屋排気設備 (排気フィルタ出口)		告示濃度限度* (Bq/cm ³)
試料採取日時刻	2018年12月7日 6:22~8:24		2018年12月7日 6:32~8:32		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	3.6E-06	0.00	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	3.6E-05	0.01	ND	-	3E-03

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第1第四欄:放射線業務従事者の呼吸する空气中の濃度限度)

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

. E- とは、 . × 10⁻ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載

検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約1E-7Bq/cm³、Cs-137が約1E-7Bq/cm³

粒子状のI-131が約3E-7Bq/cm³、Cs-134が約9E-8Bq/cm³、Cs-137が約8E-8Bq/cm³

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

福島第一原子力発電所 2号機原子炉建屋排気設備における空气中放射性物質の核種分析結果 (2/3)

採取場所	2号機原子炉建屋排気設備 (排気フィルタ入口)		2号機原子炉建屋排気設備 (排気フィルタ出口)		告示濃度限度* (Bq/cm ³)
試料採取日時刻	2018年12月11日 9:00 ~ 10:00		2018年12月11日 9:07 ~ 10:07		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	1.8E-06	0.00	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	2.1E-05	0.01	ND	-	3E-03

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度

(別表第1 第四欄：放射線業務従事者の呼吸する空气中の濃度限度)

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

． E - とは、 ． × 1 0 [〃] と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を 1 と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載

検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約8E-8Bq/cm³、Cs-137が約7E-8Bq/cm³

粒子状のI-131が約3E-7Bq/cm³、Cs-134が約1E-7Bq/cm³、Cs-137が約1E-7Bq/cm³

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

福島第一原子力発電所 2号機原子炉建屋排気設備における空气中放射性物質の核種分析結果(3/3)

採取場所	2号機原子炉建屋排気設備 (排気フィルタ入口)		2号機原子炉建屋排気設備 (排気フィルタ出口)		告示濃度限度* (Bq/cm ³)
試料採取日時刻	2018年12月18日 5:58 ~ 7:59		2018年12月18日 6:08 ~ 8:08		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	1.2E-07	0.00	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	1.4E-06	0.00	ND	-	3E-03

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第四欄：放射線業務従事者の呼吸する空气中的濃度限度)

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

E- とは、 $\times 10^{-}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載

検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約1E-7Bq/cm³、Cs-137が約9E-8Bq/cm³

粒子状のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約8E-8Bq/cm³、Cs-137が約9E-8Bq/cm³

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

福島第一原子力発電所 2号機原子炉建屋排気設備における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	2号機原子炉建屋排気設備 (排気フィルタ入口)		2号機原子炉建屋排気設備 (排気フィルタ出口)		/		告示濃度* 限度(Bq/cm ³)
	試料採取日 時刻	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	
	2018年11月21日 10時20分 ~ 2018年11月21日 11時20分			2018年11月21日 10時40分 ~ 2018年11月21日 11時40分			
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	/	/	1E-03
Cs-134 (約2年)	9.5E-06	0.00	ND	-	/	/	2E-03
Cs-137 (約30年)	9.5E-05	0.03	ND	-	/	/	3E-03
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	/	/	2E-02
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	/	/	1E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	/	/	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	/	/	7E-01
Ru-106 (約370日)	ND	-	ND	-	/	/	6E-04
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	/	/	3E-03
Sb-125 (約3年)	3.3E-06	0.00	ND	-	/	/	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	/	/	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	/	/	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	/	/	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	/	/	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	/	/	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	/	/	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	/	/	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	/	/	1E-02

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第四欄：放射線業務従事者の呼吸する空气中的濃度限度)

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

E- とは、 $\times 10^{-}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約7E-8Bq/cm³、Cs-137が約8E-8Bq/cm³。

粒子状のI-131が約6E-7Bq/cm³、Cs-134が約8E-8Bq/cm³、Cs-137が約7E-8Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

福島第一原子力発電所 2号機原子炉建屋排気設備における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	2号機原子炉建屋排気設備 (排気フィルタ入口)		2号機原子炉建屋排気設備 (排気フィルタ出口)				告示濃度* 限度 (Bq/cm ³)
	試料採取日 時刻	2018年12月7日 6時22分 ~ 2018年12月7日 8時24分	2018年12月7日 6時32分 ~ 2018年12月7日 8時32分	2018年12月7日 6時32分 ~ 2018年12月7日 8時32分			
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	3.6E-06	0.00	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	3.6E-05	0.01	ND	-			3E-03
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-			2E-02
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-			1E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ru-106 (約370日)	ND	-	ND	-			6E-04
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	1.3E-06	0.00	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度

(別表第1第四欄：放射線業務従事者の呼吸する空气中の濃度限度)

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

. E- とは、. × 10⁻ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約1E-7Bq/cm³、Cs-137が約1E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約3E-7Bq/cm³、Cs-134が約9E-8Bq/cm³、Cs-137が約8E-8Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

福島第一原子力発電所 2号機原子炉建屋排気設備における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	2号機原子炉建屋排気設備 (排気フィルタ入口)		2号機原子炉建屋排気設備 (排気フィルタ出口)				告示濃度* 限度 (Bq/cm ³)
	試料採取日 時刻	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料採取日 時刻			
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	1.0E-05	0.01	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	1.0E-04	0.03	ND	-			3E-03
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-			2E-02
Co-60 (約5年)	1.6E-07	0.00	ND	-			1E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ru-106 (約370日)	ND	-	ND	-			6E-04
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	1.1E-05	0.00	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第1第四欄：放射線業務従事者の呼吸する空気中の濃度限度)

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

E- とは、 $\cdot \times 10^{\cdot}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約7E-8Bq/cm³、Cs-137が約8E-8Bq/cm³。

粒子状のI-131が約2E-7Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約9E-8Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

福島第一原子力発電所 2号機原子炉建屋排気設備における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	2号機原子炉建屋排気設備 (排気フィルタ入口)		2号機原子炉建屋排気設備 (排気フィルタ出口)				告示濃度* 限度(Bq/cm ³)
	試料採取日 時刻	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料採取日 時刻			
	2018年9月14日 10時59分 ~ 2018年9月14日 13時02分			2018年9月14日 11時11分 ~ 2018年9月14日 13時11分			
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	9.4E-05	0.05	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	8.8E-04	0.29	ND	-			3E-03
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-			2E-02
Co-60 (約5年)	3.1E-07	0.00	ND	-			1E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ru-106 (約370日)	ND	-	ND	-			6E-04
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	2.5E-05	0.00	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第1第四欄:放射線業務従事者の呼吸する空気中の濃度限度)

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

E- とは、 $\times 10^{\text{〃}}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約9E-8Bq/cm³、Cs-137が約1E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm³、Cs-134が約1E-7Bq/cm³、Cs-137が約9E-8Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

福島第一原子力発電所 2号機原子炉建屋排気設備における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	2号機原子炉建屋排気設備 (排気フィルタ入口)		2号機原子炉建屋排気設備 (排気フィルタ出口)				告示濃度* 限度(Bq/cm ³)
	試料採取日 時刻	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	
検出核種 (半減期)	2018年9月27日 10時34分 ~ 2018年9月27日 12時37分			2018年9月27日 10時34分 ~ 2018年9月27日 12時34分			
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	1.2E-05	0.01	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	1.2E-04	0.04	ND	-			3E-03
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-			2E-02
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-			1E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ru-106 (約370日)	ND	-	ND	-			6E-04
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	9.7E-06	0.00	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1 第四欄：放射線業務従事者の呼吸する空气中の濃度限度)

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

E- とは、 $\times 10^{\text{E}}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約1E-7Bq/cm³、Cs-137が約8E-8Bq/cm³。

粒子状のI-131が約4E-7Bq/cm³、Cs-134が約9E-8Bq/cm³、Cs-137が約9E-8Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

福島第一原子力発電所 2号機原子炉建屋排気設備における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	2号機原子炉建屋排気設備 (排気フィルタ入口)		2号機原子炉建屋排気設備 (排気フィルタ出口)		告示濃度* 限度(Bq/cm ³)		
	試料採取日 時刻	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料採取日 時刻			試料濃度 (Bq/cm ³)
	2018年10月3日 11時30分 ~ 2018年10月3日 13時30分			2018年10月3日 11時41分 ~ 2018年10月3日 13時41分			
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	3.7E-05	0.02	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	3.6E-04	0.12	ND	-			3E-03
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-			2E-02
Co-60 (約5年)	3.6E-07	0.00	ND	-			1E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ru-106 (約370日)	ND	-	ND	-			6E-04
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	2.6E-05	0.00	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第1第四欄:放射線業務従事者の呼吸する空气中の濃度限度)

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

E- とは、 $\times 10^{-}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約8E-8Bq/cm³、Cs-137が約9E-8Bq/cm³。

粒子状のI-131が約7E-7Bq/cm³、Cs-134が約1E-7Bq/cm³、Cs-137が約9E-8Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

福島第一原子力発電所 2号機原子炉建屋排気設備における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	2号機原子炉建屋排気設備 (排気フィルタ入口)		2号機原子炉建屋排気設備 (排気フィルタ出口)				告示濃度* 限度(Bq/cm ³)
	試料採取日 時刻	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)			
	2018年10月10日 12時45分～ 2018年10月10日 14時45分			2018年10月10日 13時02分～ 2018年10月10日 15時02分			
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	7.8E-06	0.00	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	7.5E-05	0.03	ND	-			3E-03
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-			2E-02
Co-60 (約5年)	4.6E-08	0.00	ND	-			1E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ru-106 (約370日)	ND	-	ND	-			6E-04
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	3.4E-06	0.00	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第1第四欄：放射線業務従事者の呼吸する空气中の濃度限度)

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

E- とは、 $\times 10^{-}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約1E-7Bq/cm³、Cs-137が約1E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約2E-7Bq/cm³、Cs-134が約1E-7Bq/cm³、Cs-137が約9E-8Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

福島第一原子力発電所 2号機原子炉建屋排気設備における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	2号機原子炉建屋排気設備 (排気フィルタ入口)		2号機原子炉建屋排気設備 (排気フィルタ出口)				告示濃度* 限度(Bq/cm ³)
	試料採取日 時刻	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)			
	2018年11月2日 10時34分 ~ 2018年11月2日 11時34分			2018年11月2日 10時49分 ~ 2018年11月2日 11時49分			
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	4.6E-06	0.00	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	4.6E-05	0.02	ND	-			3E-03
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-			2E-02
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-			1E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ru-106 (約370日)	ND	-	ND	-			6E-04
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	2.4E-06	0.00	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第1第四欄:放射線業務従事者の呼吸する空気中の濃度限度)

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

E- とは、 $\times 10^{-}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約9E-8Bq/cm³、Cs-137が約9E-8Bq/cm³。

粒子状のI-131が約5E-7Bq/cm³、Cs-134が約1E-7Bq/cm³、Cs-137が約9E-8Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。